

第26回「東海 I ～MOのまつり」の開催を中止します

第26回「東海 I ～MOのまつり」は、開催を目指しこれまで慎重に検討を重ねてきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止します。開催を楽しみにしていただいている皆さんには大変申し訳ありませんが、来年の開催に向けて準備を進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】東海 I ～ MOのまつり運営協議会(東海村観光協会内 ☎287-0855)

その受診、本当に救急ですか？

重症・緊急以外は、通常の診療時間内に受診しましょう

医療機関の適切な
利用を心掛けよう！



休日夜間緊急診療所や救急の医療機関は、緊急に治療が必要となった方のために診療を行っています。皆さんが安心して医療を受けられる体制を維持するためには、一人ひとりがマナーを守って受診することが大切です。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】保健センター(☎282-2797)

【通常の診療時間内に受診すると、こんなメリットがあります】

▽かかりつけ医が継続的に診察し、病歴や心身の状態などを分かった上で治療してくれるので安心です。

▽スタッフや設備が整っているため、十分な検査や治療を受けることができます。

▽休日や夜間の受診は医療費が割り増しとなるため、通常の診療時間に受診することで医療費が節約できます。

【休日や夜間に受診するかどうか迷ったときは…】

電話による救急相談・医療機関案内や、インターネットによる救急相談をご利用ください。

▼看護師が24時間体制で、急な病気への相談や受診可能な医療機関(歯科を除く)を案内しています。※「#ダイヤル」は、プッシュ回線の固定電話と携帯電話のみ利用できます。

茨城子ども救急電話相談 (14歳以下)

8 0 0 0

または ☎03-6667-3377

茨城おとな救急電話相談 (15歳以上)

7 1 1 9

または ☎03-6667-3377

▼パソコンやスマートフォン等で利用できます。

全国版救急受診アプリ「Q助」

症状を選択していくと、緊急度や対応が表示されます(☎<https://www.fdma.go.jp/>)。



こどもの救急 (生後1か月～6歳児)

診療時間外に医療機関を受診するかどうか、判断の目安を提供しています(☎<http://kodomo-qq.jp/>)。



茨城県救急医療情報システム

受信可能な医療機関の検索や小児救急パンフレットの閲覧ができます(☎<https://www.qq.pref.ibaraki.jp/>)。



重症・緊急のときは

119番 へ！



落ち着いて、直ちに救急車を呼んでください。